

2024年度自己評価

年間目標・・・別紙
目標の達成状況評価

A	B	C	D
よくできている	ほぼできている	あまりできていない	全くできていない
よくわかる	ほぼわかる	あまりわからない	わからない
とても思う	思う	あまり思わない	思わない

課題

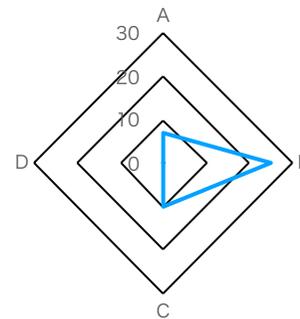
- ・全体的に自己評価が甘すぎたり厳しすぎたりということはなく、自己の教育活動の評価を肯定的にみている。「あまりできていない」評価が多く現れている点については、現状でまだ改善できると考えている点として捉えることができる。一人一人の資質向上を、その機会、場面、情報共有といった環境面と時間、費用という運営面とのバランスを全体的なマネジメントと考えて、より効率的な方策を考えていく必要がある。
- ・重点課題としては、保育内容（環境構成）深化・適時・適量な情報提供の頻度・施設改善に計画的に取り組んでいく。
- ・特に施設面の改善に対するニーズは高く、5年～10年の中で、取り組んでいく必要がある。

1 幼稚園運営に関するチェックリスト

1. 幼稚園教育の基本方針と組織

No1-1	教育方針や基本方針が明文化され、周知されているか
No1-2	教育課程・指導計画が作成されているか
No1-3	園長はリーダーとしての責任を果たしているか
No1-4	組織的な仕事が行なわれているか
No1-5	安全・衛生点検に努めているか
No1-6	環境問題への配慮が行なわれているか

1 方針と組織

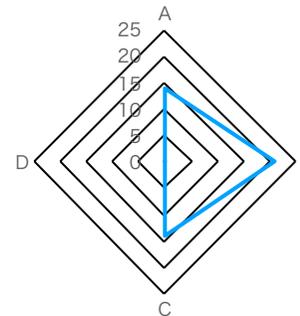


年度毎に重点目標を設定し、その方針に向けて運営が行なわれていると考えている。しかし、まだまだ改善の余地があると考えているとの結果である。担当する校務の全体マネジメントが十分でない点もあり改善点である。

2. 保育内容の確認（園全体）

No-2-1	幼稚園教育要領を踏まえて日々の保育を行なっているか
No-2-2	教員間で子供の共通理解・発達の確認が行なわれているか
No-2-3	教員間で諸会議が適切に行なわれているか
No-2-4	記録の点検・確認が行なわれているか
No-2-5	行事の配置は適正か
No-2-6	英語教育を導入して効果があったか
No-2-7	体操を導入して効果があったか

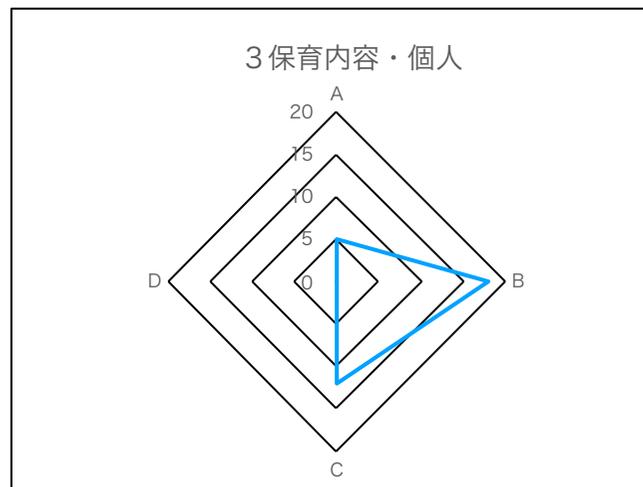
2 保育内容・全体



概ね、幼稚園教育要領や聖園幼稚園カリキュラムを定期的に確認し、教育活動を進めていると考えている。「ほぼできている」と「あまりできていない」回答がほぼ同数なのは、「まだまだ改善できる」という思いがあると認識している。諸会議や行事の記録は行なわれているが、その活かし方の工夫が必要である。英語、体操の効果については、その成果を日常の中で発揮する場の設定も課題である。

3.保育内容・実務の確認（個人）

No.3-1	指導計画の立案・確認は行われているか
No.3-2	子供との信頼関係の確保に努めているか
No.3-3	日常保育のために環境構成を適切に行なっているか
No.3-4	子供の様子を評価・反省し保育に生かしているか
No.3-5	日常の保育が適切に記録し活用されているか



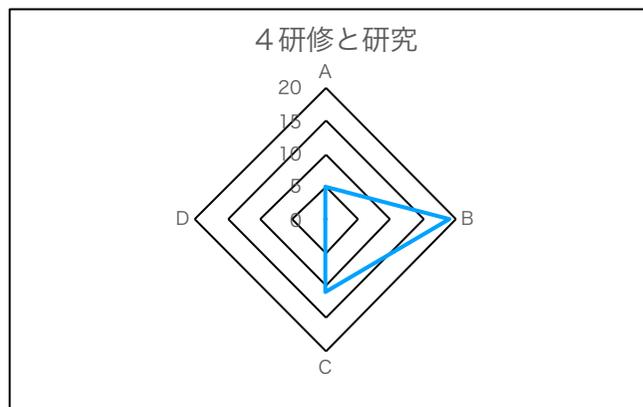
・個人の、教育内容（環境設定）、教育活動に関しては、「ほぼできている」回答が多い。「よくできている」という回答もある。一方で、日々の子供の様子をしっかり捉え、次の教育活動に十分活かしきれていない回答もある。

・毎週実施している子供の様子を報告し合う学年会・全体会を、さらに機能させていくため情報共有のあり方を工夫する。

・ドキュメンテーションをより一層進める。

4.研修と研究

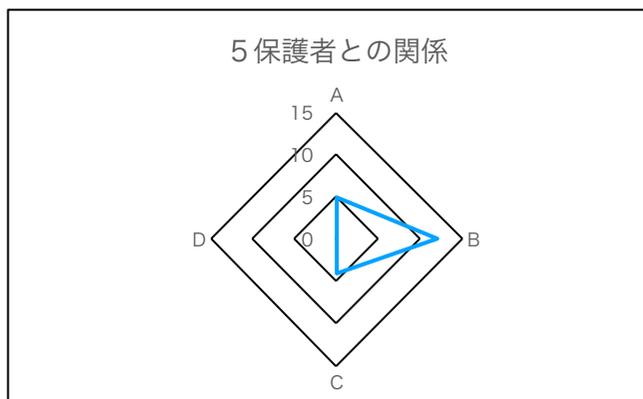
NO.4-1	人材の計画的な確保、育成をしているか
NO.4-2	園内研修が適切に行われているか
NO.4-3	園外研修が適切に行われているか
NO.4-4	特別支援に対応しているか
NO.4-5	いじめ・差別・性差などの対応が適切に行われているか
NO.4-6	幼小連携に努めているか



施設型給付園教員に必須の研修や、幼稚園教育に特化した特色のある内容を選択して、それぞれが研修を進めている。教員お互いの資質向上のための園内研修は実践から学ぶ方法をより探っていききたい。幼小連携は、実際の交流等の活動は難しいので、先行事例を参考としつつ、情報収集に努める

5.保護者との関係

No.5-1	子供への共通理解が行われているか
No.5-2	保護者理解と個別対応がなされているか
No.5-3	苦情解決のための取り組みを行なっているか

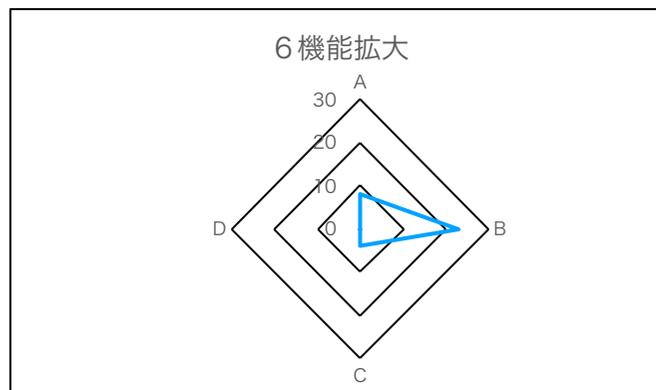


・日々の生活の中での情報共有は、ほぼできていると考えている。

・進級や進学に関わる内容については、保護者と事前に情報交換し合う機会が取れていない。この点は、子供への共通理解が不十分ではないかと考えられる面もある。

6.幼稚園機能の拡大

No.6-1	未就園児への対応を行なっているか
No.6-2	預かり保育を適正に実施しているか
No.6-3	実習生の研修の場の提供を適切に行なっているか
No.6-4	情報公開を適正に行なっているか



・預かり保育は、利用条件・申込方法・費用徴収等を変更したことによって、利用者のニーズにより応えることができたと考えている。

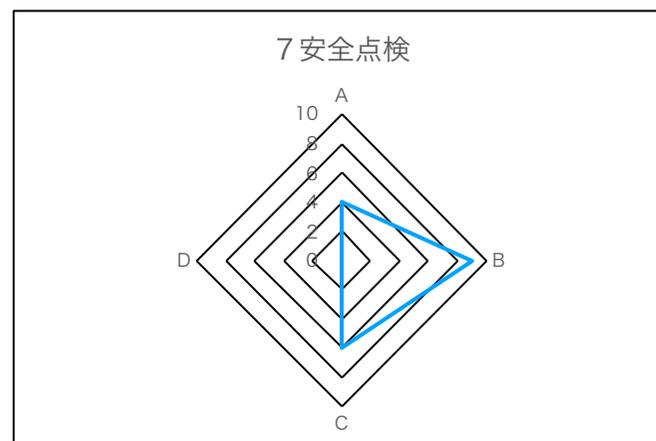
・未就園児クラスの回数を増やし、より多くの子に参加してもらうようにした。やがて入園者増へつなげていく有効な方法であるとも考えている。

・実習生（本年卒園生）1名、インターン1名を担当することができた。

2 幼稚園管理に関するチェックリスト

7.安全点検

No.7-1	園児の受け取り、引渡しに関する安全の確認がなされているか
No.7-2	施設、設備、遊具に対する安全対策ができていますか
No.7-3	不審者への対応がなされているか

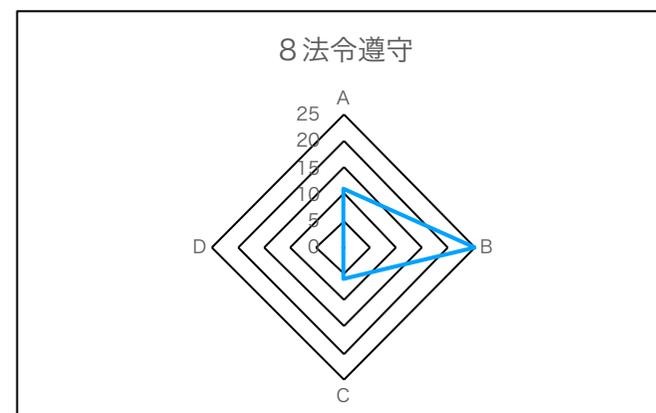


・社会的な事件もあり、確実な園児受け取り・引き渡しに心掛けた。防犯に関しては、不審者対応へのノウハウについては、警察等の専門機関との連携からより多く学べるようにしたいと考えている。

・施設の老朽化への対策を、こういった手順を進めていくかを教区本部と相談している。保育室のリノベーションを優先して考えていく。

8.諸法規の遵守

NO.8-1	学校保健法、伝染病予防法に対応しているか
NO.8-2	健康診断を実施しているか
NO.8-3	消防法に対応しているか
NO.8-4	労働基準法に対応しているか
NO.8-5	道路交通法に対応しているか
NO.8-6	保護者、園児の個人情報の管理が適切になされているか
NO.8-7	虐待防止などの対策、対応がなされているか



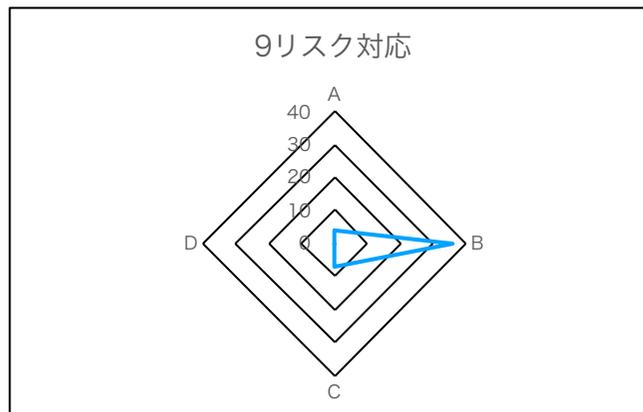
・最新の法規・条例・周知事項に関しては、常に都・区からの情報を確認し、教職員で情報共有している。発達支援センターや児童相談所とも、事例がある場合は連絡を取り合って連携を進めている。

・個人情報は、コドモンなどによるデータとして保存・保管を進めている。

・より良い職場として、働き方改革も不十分な点を確認し改善していく。

3.リスク対応

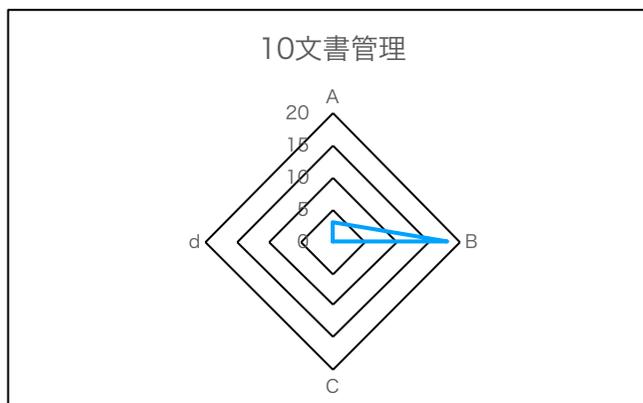
NO.9-1	任意保険の確認を行なっているか
NO.9-2	事故予防及び事故発生時の対応手順が整っているか
NO.9-3	社会的事件からの学習、対応がなされているか
NO.9-4	大災害を想定した危機管理体制がとられているか
NO.9-5	コンピュータ・インターネットの安全管理がなされているか



- ・スポーツ振興センター共済保険に全園児加入の道筋ができた。
- ・社会的事件については、教員間でも話題にし、都・区からの情報は、共有している。
- ・PCやネットワーク環境管理は、定期的に専門業者に依頼している
- ・消防署と交渉して起震車体験を計画したが、天候不順のため体験はできなかった。来年度に再度計画する。

4.適正な事務処理

NO.10-1	園の重要書類の管理がなされているか
NO.10-2	必要な書類や、公文書などの処理が適正になされているか
NO.10-3	園の情報公開が適正に行われているか



- ・クラウド上での書類共有や保管は進んでおり、継続していく。
- ・教務関係の書類は、過去のものを含めて適正な管理を目指し、改善を進めていく。
- ・担任した学年資料の保管・整理・引き継ぎ等は課題も残っている。